

令和5年12月22日

2学期終業式の話

今日で2学期が終わります。みんなにとっての2学期は、どうだったでしょうか？

今年は、WBCで日本が世界1になり、年末には、大谷選手がドジャースに入団が決定するなど、野球の話題と言うか、大谷翔平選手の話題は、つきなかつたと思います。

今日は、そんな大谷選手の話をしてします。

大谷選手は、高校1年の時に、自分がドラフトで8球団から1位指名を受けるために、マンダラートというシートを使って具体的な取組を考えました。もちろん、「体力作り」とか、「コントロール」などもあります。その中で、「運」というのがありました。その具体的なものは、8個ありますがその中の3つを紹介します。

1つめは、「ゴミ拾い」です。

人がぽいっと捨てた運を拾う。と、言うことです。野球の試合中でも大谷選手はゴミを拾っています。

2つめは、「道具を大事にする」です。

自分の道具も投げたりせずに、取りに来てくれたバットボーイに丁寧に手渡ししています。また、折れたバットを拾って相手チームの選手に渡したりしています。

3つめは、「応援される人になる」です。

大谷選手は、敵チームの観客にもサインしたり、手を振っています。また、相手チームの選手にも手を差し伸べたり、謙虚に話しかけたりします。

「運」は、誰にでも与えられるチャンスがあります。でも、その運をつかむには、当たり前のことをコツコツ積み上げる努力が必要だと思います。ゴミを拾ったり、道具を大切に使ったり、挨拶をしたり、人に親切にしたりそんなちょっとした行動が知らぬ間に自分に「運」を引き寄せています。

みなさんも、大谷選手のように「みんなから応援される人」になれるように、新しい年に向けて、今の自分に必要なことは何か、自分にできる行動は何かを考えて見てください。そして、しっかり「運」をつかめる人になれるように、そんな来年にしましょう。